

● 平成 28 年度 第 5 回 『こどもの心臓疾患』 ●

講 師：中国労災病院 小児科 部長 小西 央郎 先生

実施日時：平成 28 年 10 月 19 日（水） 14：00～16：15

会 場：広島県廿日市第 2 庁舎（西部保健所）

対 象 者：心臓疾患の子どもの家族、支援関係者、関心のある方

参 加 者：14 人（家族 8 人、保健師 1 人、養護教諭 2 人、看護師 1 人、患者会 2 人）

こども 2 人 担当：西部保健所

● 講演内容

- ① 心臓の基礎知識
（構造と機能、各種検査）
- ② 先天性疾患
- ③ 感染症について
感染性心内膜炎と



口腔ケア及び歯科処置時の注意点。インフルエンザ、予防接種

● アンケート結果より

<参加のきっかけ>

「こどもが心臓疾患である」「投薬のことについて知りたかった」

「同じ様な病気のお子さんをお持ちの方にお話を聞きたかった」「勉強したかった」

<参加された方の感想>

「丁寧に教えていただけ心臓や病気のことがよく分かりました」

「皆さんも同じ様な心配事があると分かった」「一般の方でも分かりやすい内容だった」

● 相談員からひとこと

廿日市地区で心臓疾患についての交流会を開催しました。今回はお子さんの年齢層も幅広く、術後や経過観察中など色々な境遇の方が集まりました。先生は一人ひとりの質問に熱心に答えてくださり、他の参加者にも参考となるお話しがたくさん出来ました。講師の先生の温かいお人柄とユーモアのにじむ交流会では何度も笑いもおきました。

感染症のお話は何度聞いても興味深く、心疾患をお持ちのお子さんは特に配慮していく必要があると再認識です。

交流会終了後も皆様でお話出来る時間を保健所スタッフが設けてくださり、お母さん同士、先生ともお話しはつきませんでした。

